

2017年 第45回 日本バイオフィードバック学会学術総会 プログラム 2017.6.10 (土)

講習会	会場	時間	抄録 ページ
(工学系)ウェアラブルデバイスを活用したシステムについての現状と問題点、今後の展望について 講師：澤田砂織 (京都高度技術研究所)	701	9:30 - 10:30	p.19
(心理学系)内受容感覚と主観的感情 講師：寺澤悠理(慶應義塾大学)	701	10:30 - 11:30	p.20
(医学系)情動計測とバイオフィードバック 講師：精山明敏 (京都大学)	701	11:30 - 12:30	p.21
ワークショップ			
WS1：ウェアラブル バイオフィードバックについて-バイオフィードバックを用いてレジリエンスを高めるには 志田有子 (関西医科大学心療内科学講座、ナチュラル心療内科クリニックTakebayashi) 北行典 (エムピージャパン)	801	13:00 - 14:20	p.25
WS2：Mind-Body MedicineからFunctional Nutritionまで本格的な統合の時代へ ～米国統合医療の現況 白井珠美 (Research Associate, Center for Excellence for Research and Training in Integrative Health, School of Medicine, University of California San Diego)	802	13:00 - 14:20	p.26
WS3：マインドフルネスストレス低減法 (MBSR) 山本和美 (医療法人弘正会西京都病院、関西医科大学心療内科学講座)	801	14:25 - 15:45	p.27
特別WS： 司会・進行 森田幸弘 (パナソニック(株) 先端研究本部、大阪大学大学院工学研究科) カメラを用いた非接触バイタルセンシング技術とその応用 手塚 忠則 (パナソニック(株)コネクティッドソリューションズ社イノベーションセンター画像ソリューション開発部)	802	14:25 - 15:45	p.23
絆創膏型生体センサとその応用システム 講師：樋口行平 (アフォードセンス(株))			p.24
一般演題 1 座長：阿部 哲也 (関西医科大学心療内科学講座)		16:15-17:30、会場801	
1-①瞳孔径呼吸性変動バイオフィードバックトレーニング 坂井全弘 (パナソニック(株)、大阪大学パナソニック基盤協働研究所)			p.34
1-②維持期脳血管疾患片麻痺における歩行支援ロボットスーツの効果検証 中村壽志 (湘南医療大学)、田中一秀 ((株)AwesomeLife)、 山崎尚樹 (茅ヶ崎リハビリテーション専門学校)、○小貫睦巳 (常葉大学)			p.35
1-③呼吸セルフコントロールにおける快適ベースの決定プロトコル ○寺井堅祐 (福井赤十字病院)、黒原彰 (放送大学教養学部)、梅沢章男 (放送大学福井学習センター)			p.36
1-④在宅での心身モニタリングによるセルフケア医療システムの検討 ○小西奈美 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻) 神原憲治 (長岡ヘルスケアセンター・関西医科大学心療内科学講座)			p.37
1-⑤ストレスや疲れなどによる自律神経機能異常に対するバイオフィードバック療法の効果 ～自律神経機能及び心理的变化から検討する～ ○飯田俊穂、飯田香穂、飯田光子、加藤由美子 (安曇野ストレスケアクリニック)			p.38
<懇親会> 18:00-20:00 会場601			

2017年 第45回 日本バイオフィードバック学会学術総会 プログラム 2017.6.11 (日)

International Session :	9:05-10:10、会場801
Recent Advances in Biofeedback/Neurofeedback Work in Asia	
Chair: Leo O Oikawa (Asahikawa Medical University)	p.29
Coordinator: Masahito Sakakibara (Aichi Gakuin University)	
<hr/>	
History of Japanese Society of Biofeedback Research and Japanese Studies about Heart Rate Variability	p.30
Akihisa Hirota (Department of Child Psychology, Kamakura Women's University)	
Development and evaluation of respiration-guiding stuffed toy using biofeedback mechanism	p.31
Hiroki Uratani (Senior Research Fellow, Shichida Child Academy Co., Ltd.)	
QEEG Assessment and Clinical Case	p.32
Su In Park (Neurotherapist; BCIA Board Certified in Neurofeedback (BCN); and Clinical Research Coordinator (CRC), Wonkwang Univ. Sanbon Hospital)	
<hr/>	
一般演題 2 座長：星野聡子 (奈良女子大学)	10:10-11:25、会場801
<hr/>	
2-①体温フィードバック装置の開発とその応用についての検討	p.39
木内安珠、○星善光 (東京都立産業技術高等専門学校 ものづくり工学科 医療福祉工学コース)	
2-②バイオフィードバック/ニューロフィードバックを活用した競技者に対する心理的評価—精神生理学的ストレス検査による検討—	p.40
○辻良史 (筑波大学発ベンチャー、(株)サイバー・ヨガ研究所)	
2-③オープンスキル種目選手のセルフトーク使用による心身への影響について～脳波を用いた評価の試み～	p.41
○今川新悟 (立命館大学大学院スポーツ健康科学研究科)、松本清 (立命館大学BKC学生オフィス)、佐久間春夫 (立命館大学スポーツ健康科学部)	
2-④心拍変動解析による眠気の推定	p.42
○安土光男 (バイオニア(株)) 水迫幹、佐野高也、橋本秀紀 (中央大学理工学部電気電子情報通信工学科)	
2-⑤心療内科における病態の「見える化」が患者にもたらす影響について	p.43
○島津真理子 (関西医科大学心療内科学講座)、磯部悦子(関西医科大学心療内科学講座)、神原憲治 (長岡ヘルスケアセンター、関西医科大学心療内科学講座)、福永幹彦 (関西医科大学心療内科学講座)	
<hr/>	
特別講演 座長：中井吉英 (弘正会西京都病院名誉院長・心療内科部長)	11:30-12:30、会場801
<hr/>	
臨床的コミュニケーションにおける心身の変化：2者の発話および同調特性の計測から	p.12
吉川左紀子 (京都大学教授・こころの未来研究センター長)	
<hr/>	
シンポジウム 座長：神原憲治 (長岡ヘルスケアセンター・関西医科大学心療内科学講座)	14:30-16:30、会場801
<hr/>	
リハビリテーション医療におけるバイオフィードバック	p.14
辻下守弘 (奈良学園大学保健医療学部)	
新たな社会実装の扉を開く：バイオフィードバックと先端技術の融合へ	p.15
岩田浩康 (早稲田大学総合機械工学科、グローバルロボットアカデミア研究所)	
がん患者の筋筋膜性疼痛に対する心身の気づきを用いたアプローチ	p.16
蓮尾英明 (関西医科大学心療内科学講座)	
身体的コミュニケーションとバイオフィードバック—ダンス/ムーブメントセラピーにおける「動きながらの介入」から	p.17
成瀬九美 (奈良女子大学 生活環境学部 心身健康学科)	